医療と介護。そして、その未来へ。

せいすい

Medical & Nursing care. Leading toward the future. SEISUI

ご自由にお持ちください

2024.05. Vol.40



Contents

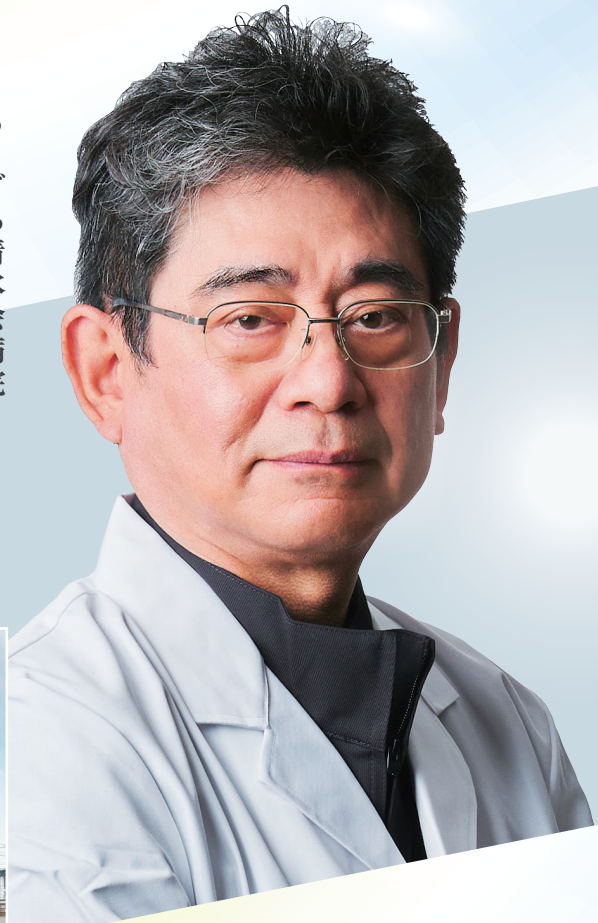
02 | もりぐち清水会病院　開院挨拶
03 | 血液浄化センター始動 / 門真クリニック紹介
04 | 清水会グループ合同入職式
05 | 橋波リハビリセンター研修会 / 城東さくら苑　出張講話
06 | 地域貢献へ二つの協定締結
07 | トリプル改定への対応 / カラダが喜ぶレシピ紹介

女性活躍リーディングカンパニー 2023 大阪市認証

表紙写真 / ドイツ・エバーバッハ修道院
撮影：もりぐち清水会病院　山内康雄 Dr

ご挨拶

もりぐち清水会病院 開院にあたって



もりぐち清水会病院
病院長
水野 智志
Mizuno Satoshi



守口市南寺方の地で約30年にわたり、地域の皆さまに支えられた鶴見緑地病院は、「もりぐち清水会病院」として、2024年3月守口市河原町に、新築移転いたしました。まず、これまでの鶴見緑地病院へのご支援とご理解に感謝を申し上げます。

新築により、建物や設備というハード面においては、これを機に各種最新の検査機器へと入れ替え、患者さまのご負担を減らしながらもより高精度な治療を行うことができるよう一新いたしました。また、超高齢社会において求められる役割を担うべく、健康寿命延伸の一端を担う「健診センター」、ニーズが高まる透析治療を行う「血液浄化センター（4月1日開始）」、在宅療養をサポートする「訪問看護ステーション（後日開設予定）」も新たに設置し、大幅な機能強化を図りました。

一方で人的資源などのソフト面については、一朝一夕に刷新することはできませんが、多くの方々が関わり作られた新しいハードに見合ったソフトにしなければなりません。清水会グループは教育面でも力を入れて取り組んでおりますが、人を最も育てるのは、皆さまからのご意見やご声援であると考えております。いただいた声を取り入れながら、患者さまにとって頼りになるスタッフの育成に努めてまいります。

また、地域社会への貢献を行うべく、行政との連携も深めてまいります。2024年2月には医療法人との包括連携協定では初となる、守口市との「包括連携協定」を締結いたしました。医療・介護の枠を超えた、地域社会との包括的な協力関係発展の足掛かりとし、地域社会の一員として、当院の役割を模索してまいります。

これまで鶴見緑地病院では、地域の中核病院として患者さまのニーズに応え、地域社会の支えとなる病院を目指してまいりました。もりぐち清水会病院としても、変わることなく、「何かあったら、もりぐち清水会病院に相談しよう」と思っていただけるよう尽力してまいります。引き続き、皆さまの温かいご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、開院のあいさつとさせていただきます。



健診センター


待合スペース

もりぐち
清水会病院

▶Start of operation

血液浄化センター稼働開始

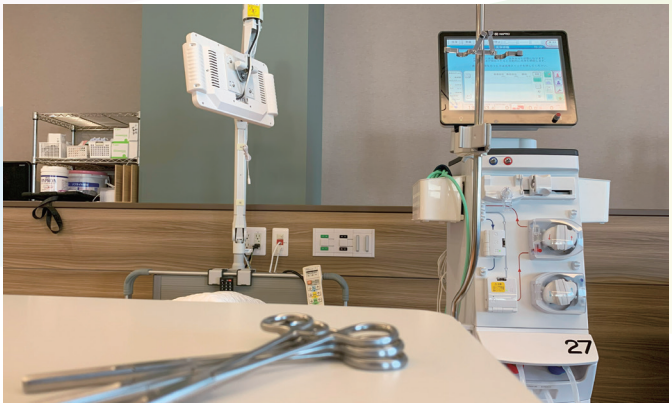
4月1日、もりぐち清水会病院開院からひと月、入念な準備を経て、「もりぐち清水会病院　血液浄化センター」が稼働を開始しました。

血液浄化センターは、腎臓・高血圧内科と一体的に運用しており、血液浄化が必要となった患者さまに対して、血液透析・血液透析ろ過などの様々な透析治療を提供するとともに、合併症の早期発見や生活指導にも取り組み、患者さまの生活を支援いたします。

もりぐち清水会病院開院からひと月の間、透析機器などの入念な準備を行い、稼働前にはリハーサルも実施し、万全の受け入れ態勢を整えております。

駅から近く通院しやすく、通院にお困りの方には送迎サービスも提供しております。透析施設をお探しの方は一度ご相談ください。

お問い合わせ
もりぐち清水会病院　血液浄化センター
住所 守口市河原町3-12
電話 06-6997-0101（血液浄化センター担当者宛）







門真クリニックあいわ診療所が医療法人清水会へ

2024年4月1日、医療法人清水会は「門真クリニックあいわ診療所（以下、門真クリニック）」を統合しました。

門真クリニックは、40年以上にわたり門真市の地域医療に貢献してきた透析クリニックです。透析を中心に、腎疾患やその合併症に幅広く対応する診療科を備え、地域や透析患者の「かかりつけ医」として必要な医療を提供しています。

清水会グループは門真クリニックを迎え、門真地域においても、もりぐち清水会病院を中心とした透析を含む医療サービスと、医療と緊密に連携した介護サービスを一体的に提供していくことを目指します。





施設概要
医療法人清水会 門真クリニックあいわ診療所
（旧：医療法人門真クリニック あいわ診療所）

診療科 腎臓内科、内科、脳神経外科、泌尿器科、皮ふ科、外科、放射線科
※各種健診も実施しております。

住所 〒571-0048
門真市新橋町2-12

電話 06-6908-0721

HP http://kadoma.or.jp/

HPはコチラ



Welcome to Seisuikai!

令和6年度

清水会グループ 合同入職式

旭さくら苑で45人の新入職員が晴れの船出

「目標をしっかり持って」

「愛される職員に」等決意



4月1日、令和6年度清水会グループの合同入職式が行われました。会場となった「旭さくら苑　地域交流スペース」には、リクルートスーツに身を包んだ男女45人の新入職員が集いました。冒頭あいさつで、社会福祉法人清水福祉会の水野智志理事長は、「清水会グループに、新入職員の皆さまをお迎えできたことを大変うれしく思います。本年は、鶴見緑地病院が、もりぐち清水会病院として新たな出発をする記念すべき年です。コロナ禍の中で勉学に励んでこられた皆さまは、本日からは新社会人として、各職場で、のびのびと思う存分に励んでいただきたいと思います。そして、法人の掲げる理念を体現する職員として大きく成長していただきたいと願います」と話しました。続いて水野理事長から、新入職員一人一人に辞令が読み上げられ手渡されました。



新入職員の自己紹介では、「少しでも早く仕事に慣れるよう、精一杯頑張ります」「患者さんに安心してもらえる職員に成長します」等と、緊張の面持ちで決意を述べました。

幹部職員紹介では、各施設の施設長、事務長、看護部長等が「いつも笑顔を忘れず、患者さまの力になれるように」「自分の目標をしっかり定めて」等、新入職員へ激励の言葉を贈りました。

旭さくら苑の玄関先では、咲き始めた桜花が、新入職員の前途を祝うかのように春風に揺れていました。



もりぐち清水会病院 橋波リハビリセンター

健康セミナー

HPは こちら

3月16日(土)、橋波リハビリセンターにて、「守口市エイフボランタリーネットワーク橋波校区研修会」が開催されました。研修会では、橋波リハビリセンターのリハビリスタッフが講師を務めました。

研修会では「元気なカラダをつくるために」と題して、体の仕組みや、健康な体に欠かせない筋肉に必要なたんぱく質の摂取や、筋肉を増やす食事や運動を紹介した他、「ロコモ予防エクササイズ」として座ったままできるチェアビクスを参加者の方々と一緒に行いました。

その後、橋波リハビリセンターに設置している運動機器の体験利用を行い、機器の使い方やどのような効果があるのかを説明しながら体を動かしていただきました。

講師を務めた山本理学療法士は、「今回参加していただいた方々は独歩(自力で歩けること)ですが、何もしなければ年齢とともに筋肉量は下がる一方なので、歩けなくなってしまう前に、日常に運動を取り入れ、筋肉量を維持していただきたい。」と話していました。






特別養護老人ホーム 城東さくら苑

やりたいことってなんだろう?






2月15日、特別養護老人ホーム城東さくら苑は、蒲生中学校の「企業別職業講話」に参加しました。この講話は働くことへの興味関心を持ってもらうために、中学一年生を対象に、地域の企業等と協力して行っているとのことです。

城東さくら苑は介護業界の担当としてお招きいただき、中山看護部長と土井介護係長が訪問しました。介護施設がどういった職場なのか、介護の仕事、介護職や看護職のそれぞれの役割と協働などをお話しするとともに、飲み物にトロミを付ける体験も実施しました。授業開始前は「準備はしてきたけれど、興味を持ってくれるかな?」と不安を感じていましたが、生徒の皆さまは質問や体験に積極的に手を挙げて、熱心に取り組んでいただきました。

今後、生徒の皆さまが様々な経験を積んで社会人となる将来、「自分のやりたいことってなんだろう?」と考えるその時に、この講話が少しでも進路決定の参考になれば幸いです。

行政機関との協定締結を推進

清水会グループではこの度、行政機関と二つの協定を締結いたしましたのでご紹介いたします。

包括連携協定



2月27日(火)午前11時半から、もりぐち清水会病院にて、守口市と医療法人清水会及び社会福祉法人清水福祉会の包括連携協定の締結式が行われました。

締結式には、守口市から瀬野憲一市長、須田弘樹 副市長、尾崎剛 企画財政部長が出席。一方、医療法人清水会・社会福祉法人清水福祉会から水野智志 社会福祉法人清水福祉会理事長、十河淳磨 もりぐち清水会病院管理部長、東原猛 清水会グループ総括本部管理部長が出席しました。



締結式では、水野理事長が「これまで守口市において、地域医療や福祉、介護事業に取り組む中で、地域貢献が重要であると考えてきました。病院移転と協定締結を機に、守口市との連携を深め、いっそう取り組みを進めてまいります。」とあいさつ。

一方、瀬野市長からは「新病院の開院をお祝い申し上げます。今後も、市民に愛される病院となることを期待します。協定締結により、専門性を生かした市民講座や介護予防教室の開催をはじめ、災害発生時の福祉的な避難所運営等、市民や地域全体の健康増進、安全安心の更なる向上につながるよう、お互いにとって有意義な関係を構築したいと思います。」とのあいさつをいただきました。

大規模災害発生時に関する協定



社会福祉法人清水福祉会は、旭区役所と旭消防署と3者で、大規模災害発生時に関する協定を締結しました。

3月11日（月）午後2時、旭消防署にて協定締結式を執り行いました。締結式には、旭区長、旭消防署長、水野智志社会福祉法人清水福祉会理事長等が出席しました。これにより、今後予想される大規模災害発生時の協力はもちろん、平時においても研修や訓練等での協力を強化することとなりました。

清水会グループでは、今後も行政機関との協力関係を発展させ、地域社会・地域住民の方々への貢献につなげてまいります。

「トリプル改定」への対応







医療の「診療報酬」は2年に一度、介護の「介護報酬」と障害福祉の「サービス等報酬」は3年に一度の改定があります。2024年度は医療・介護・障害福祉の改定がすべて行われる「トリプル改定」の年度にあたります。トリプル改定となるときは、大きな制度改定となるため、その対応に追われることになります。

特に今年度は、守口市・門真市・四条畷市の3市が運営をしていた「くすのき広域連合」が解散という全国でも類を見ないことへの対応もあり、当グループもさまざまな方面からの助力を得ながら、トリプル改定と広域連合解散に備えております。

その一つとして、外部専門家の三浦浩史先生を招いて研修を実施しました。相談員とケアマネジャーを主な対象として、どのような改定が行われるのか、その改定の背景から具体的な対応策に至るまで、充実した研修内容で、参加した職員は改正内容の理解を深めました。

今後とも、適正な診療報酬・介護報酬の請求はもちろん、法的な根拠をもってサービスが提供できるよう、職員教育に力を入れてまいります。





栄養課

レシピ紹介コーナー

今回の献立

新じゃがと鮭の味噌チーズ焼き



新じゃがいもの旬は5月～6月。普通のじゃがいもに比べビタミンCが約4倍豊富で、レモン1個分とも言われています。ビタミンCは水に溶けやすく熱に弱い特徴がありますが、新じゃがいもに含まれるビタミンはデンプンに守られているので加熱しても崩れにくいです。ビタミンCは肌の調子を整えたり、シミを予防したりする効果が期待できるほか、免疫力アップにも繋がり、たんぱく質と一緒に摂るとコラーゲンの生成が促されます。またカリウムも豊富に含まれており、むくみの予防・改善、血圧を下げる効果が期待できます。
新じゃがいもを堪能できるのは春の時期だけ。見かけたらぜひ手に取ってみてくださいね。

城東こすもす苑
管理栄養士
後藤 江里
Goto Eri

作り方

1. 鮭は4等分にし、塩を振りかけ、じゃがいもは半月の薄切り、長ねぎは3cmの長さに切る。
2. フライパンにオリーブオイルを中火で熱して鮭を焼き、取り出す。
3. ②のフライパンにバターと長ねぎを入れ、焼き色がついたらじゃがいもを加え炒める。薄力粉を入れ、なじませたら牛乳を加えよく混ぜる。
4. 味噌、にんにくを加え、鮭を戻してとろみがつくまで煮る。耐熱皿に盛り、チーズを散らし、オーブンで焼き色がつくまで焼く。仕上げに黒こしょうをかけて完成。

ご用意いただく材料

（1人分）

- 鮭……1切れ
- 新じゃがいも……1/2個
- 長ねぎ……1/3本
- オリーブオイル……小さじ2
- バター……5g
- 薄力粉……小さじ1
- 牛乳……50ml
- 味噌……小さじ1
- すりおろしにんにく……少々
- チーズ……20g
- 塩……適量
- 黒こしょう……適量



清水会グループ

WEBで情報発信中

携帯電話で
二次元コードを
読み取って
ご覧いただけます

清水会
ホーム
ページ

採用特設
ページ

インスタ
グラム

ご案内図



医療法人 清水会

ミズノ胃腸科・内科・整形外科

A 〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31 ☎06-6952-5058

もりぐち清水会病院

B 〒570-0038 守口市河原町3-12 ☎06-6997-0101

介護老人保健施設 おひさま園

C 〒535-0021 大阪市旭区清水2-1-21 ☎06-6952-0101

森小路清水会クリニック

D 〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-24 ☎06-6958-7070

トム・ソーヤ訪問看護ステーション

E 〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31 ☎06-6956-0505

もりぐち清水会病院 橋波リハビリセンター

F 〒570-0039 守口市橋波西之町2-4-19 ☎06-6991-0030

門真クリニック あいわ診療所

G 〒571-0048 門真市新橋町2-12 ☎06-6908-0721

社会福祉法人 清水福祉会

特別養護老人ホーム 養護老人ホーム 旭さくら苑

H 〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-23 ☎06-6957-8008

ケアハウス鶴見緑地

I 〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-16 ☎06-6998-3003

特別養護老人ホーム 城東こすもす苑

J 〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-2-38 ☎06-6933-2002

特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑

K 〒570-0032 守口市菊水通3-16-2 ☎06-6995-5005

サービス付き高齢者向け住宅 さくら

L 〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31 ☎06-6958-7007

介護付き有料老人ホーム 鶴見緑地

M 〒570-0043 守口市南寺方東通1-1-31 ☎06-6997-9009

小規模多機能ホーム さくら

N 〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-17 ☎06-6954-7100

特別養護老人ホーム 城東さくら苑

O 〒536-0004 大阪市城東区今福西6-6-20 ☎06-6939-7000

FC TIAMO HIRAKATA × 清水会グループ 医療と介護そしてその未来へ

清水会グループはFCティアモ枚方のオフィシャルシルバースポンサーです。